



平成23年9月14日

各位

会社名 日本サード・パーティ株式会社
代表者名 代表取締役社長 森 和昭
(JASDAQコード番号:2488)
問合せ先 取締役事業戦略室担当 佐伯 康雄
(電話 03-6408-2488)

ホールボディカウンターによる内部被ばく検査付き ガイガーカウンターサービス開始のお知らせ

日本サード・パーティ株式会社(本社:東京都品川区北品川4丁目7番35号、代表取締役社長 森 和昭、通称 JTP)は、このたび、当社が販売するガイガーカウンターの購入顧客に対して、ホールボディカウンター(内部被ばく測定器)による『内部被ばく検査』と甲状腺被ばく測定器による『甲状腺被ばく検査』を特別価格で受けられるサービスを次の通り開始しますので、お知らせいたします。

1. 概要

福島第一原子力発電所における放射能漏れ事故を受け、福島県では8月から全県民約200万人を対象に「県民健康管理調査」がスタートしました。また、震災時0歳から18歳の全県民約36万人を対象に甲状腺被ばく検査が行われる計画です。これに対して、国内のホールボディカウンターの原子力発電所保有分を除く施設では、大規模病院を中心に43箇所/57台(内閣府原子力被害者生活支援チーム/6月6日現在)と取りまとめられています。しかしながら、これらの施設では、主に放射線業務従事者の方などが対象とされ検査を希望の一般の方の検査は受付ていないのが現状です。現在一般の方からこれらの施設へ乳幼児等の放射線被ばくの不安から検査希望が寄せられ、その数が増加する傾向にあります。

これらの背景を受け、当社において内部被ばく検査・甲状腺被ばく検査並びに食料品汚染検査業務を12月から開始すると共に、現在、当社で販売しているガイガーカウンターを購入された顧客に対して、ホールボディカウンターによる内部被ばく検査と甲状腺被ばく検査機器による甲状腺被ばく検査を付けたサービスを本社・品川にて開始します。検査を受けた顧客のデータは、人間ドックと同様に当社の被ばく検査データバンクに登録し、継続的に個人別の内部被ばく、甲状腺被ばくの被ばく量の管理が行われますので、個人で生涯の被ばく量の数値管理が可能となります。

また、本サービスは、福島県南相馬市に提案をさせていただき、10月以降当社が提供するガイガーカウンターをご利用いただく方に提供をさせていただくこととなっております。本南相馬市に関するサービスにつきましては、9月16日(金)の同市との詳細打ち合わせ後、改めてお知らせいたします。





2. サービス対象ガイガーカウンター

検査サービスの対象機器は、当社で販売(9月14日現在)している次の4機種です。

PM1208M

PM1610

PM1405

PM1703MO-1

3. サービス内容

対象ガイガーカウンターを購入された顧客の方を対象に、購入後次の検査を特別価格にて当社品川検査センターで受けいただけます。

	特別価格	(一般価格)
内部被ばく検査	6,000円	(12,000円)
甲状腺被ばく検査	6,000円	(12,000円)

*いずれも税抜き価格です

4. 検査予定スケジュール

『被ばく検査予約受付』開始 : 11月 1日(火)

『被ばく検査』開始 : 12月上旬

お問い合わせ電話番号、先行予約受付等詳細情報は、9月20日(火)に当社ホームページにてご案内いたします。 <http://www.jtp.co.jp>

以上